

The ENDS guide to Carbon Offsets 2008

1. 概要

1978年設立の環境情報サービス提供企業 ENDS(Environmental Data Services)によるカーボン・オフセットプロバイダー約170社の調査レポート。良質なオフセットとオフセット・プロバイダー選択のためのガイドブックとして、上位30社をランキングしたもの。

ランキングの判断基準は、プロジェクト及びクレジットの品質をスコアリング方式で加点し、更にプロバイダーの質的側面を加えた総合的評価に基づく。

2. オフセットの品質評価方法

(1) スコアリングによるクレジットの評価基準

同レポートは、クレジットタイプ、第三者認証の取得、プロジェクトタイプに基づきスコアリングを行っている。持続可能な開発への貢献は、追加スコアとして加算されるが、スコアには各社のプロジェクト管理状況等の質的事項は含まれない。

A:クレジットの品質	スコア
A1:クレジットタイプ	CDM、JI、EUA フェーズII:10点、Pre-registry CER、ERU:8点、NGAC:4点 VER、CCX、REC:2点、EUA フェーズI:0点
A2:CER、VERの認証基準(追加スコア) ※Pre-registry クレジットは、ここから1点マイナス	GS、VGS:5点、VCS、VER+、Green-e:3点、Plan Vivo、CCB:2.5点、自社独自の基準:1点
A3:プロジェクトタイプ ※Pre-registry クレジットは、()内の点数	再生可能エネルギー:5(1)点、産業系(バイオガス、燃料転換等):4(1)点、コミュニティー・エネルギー効率向上(電球交換等):3点、土地利用変化:2点、植林等の吸収源:1点
B:持続可能性	スコア
B1:認証基準の取得(追加スコア) ※Pre-registry クレジットは、ここから1点マイナス	GS(CDM、VER):3点、Plan Vivo、CCB:3点、VCS:1点、自社独自の基準:1点
B2:プロジェクトタイプ ※Pre-registry クレジットは、()内の点数	コミュニティーのエネルギー効率向上など:3点、再生可能エネルギー:2(0)点、産業系:1点、土地利用変化:1点、植林等の吸収源:1点

出典: The ENDS guide to Carbon Offsets 2008, pp.18-pp.21

(2) オフセット・プロバイダーの選定基準

前述のオフセットに用いられるクレジットが、オフセット・プロバイダー選定の最重要ポイントであると指摘しているが、次に示すプロバイダーの質についても評価対象とされている。プロバイダーは、①～⑥に示す6タイプに分類されているが、評価基準はタイプに拠らず表に示す通り質的な判断基準が設けられている。

- ① デベロッパー (Self developers) : プロジェクトの開発からオフセットにおける管理全てを自社で行う企業。中間コストが省ける分クレジットを安価で得られるが、プロジェクトの失敗リスクを負うため自社でプロジェクト開発から手がける企業は稀。
- ② プロジェクト開発事業者 (Project developers) : 企業、NGO、政府系機関などを含むプロジェクト開発主体であり、登録前段階にあるプロジェクトへの大口投資家 (5万トン以上) を募り比較的安価なクレジットを提供する。
- ③ プロジェクト開発・販売企業 (Wholesaler and project originator) : EcoSecuritiesや商社などの大口投資を行い、企業向けに大口 (1万トン～) で販売する企業。
- ④ クレジットトレーダー (Credit trader) : 中規模 (1,000～5万トン程度) の単位でクレジットを企業向けに販売する企業・機関。
- ⑤ クレジットブローカー (Credit broker) : 個人や大企業など顧客の要望に応じてクレジットを調達する企業。大半が金融機関であり、一部カーボン・オフセットに特化している企業もある。
- ⑥ クレジットリテイラー (Credit retailer) : 消費者向けに小規模クレジットを販売する企業 (多くは非営利団体)。直接プロジェクトに投資するプロバイダーもあるが、上記③④⑤から調達する場合もある。数千トンあるいは数百トンを単位として販売。

判断基準	判断基準の概要
オフセットポートフォリオの質	上記スコアに基づき評価
クレジットのデリバリー時期 (先物か現物か)	3年以内に調達できる場合はより高ランクとする
選択肢の提供	クレジットの種類やプロジェクトのタイプを選択できるサービスを提供するプロバイダーは高ランクとする
透明性	プロジェクト情報、クレジット情報、価格、管理体制等
追加的サービス	削減努力の提唱や気候変動に関する情報提供等のサービスを提供している
ガイダンス	気候変動対策全体におけるオフセットの位置付けを明確に説明している
ウェブサイトの品質	コンタクト先の明示、使いやすさなど

出典 : The ENDS guide to Carbon Offsets 2008, p.26

3. 評価結果

同レポートでは、信頼に足るプロバイダーとして、Gold Standard クレジットを提供するスイスの MyClimate やドイツの Atmosfair、ニュージーランドの Offset the Rest といった TOP30 プロバイダー名が例示されている。

一方、シカゴ気候取引所 (CCX) や再生可能エネルギー証書 (REC)、植林クレジットのみを提供するプロバイダーはクレジットの品質に疑問があるとの理由から TOP30 から除外されている。結果として、TOP30 のうち 25 社は欧州企業が占められ、うち大半は英国企業となっている。参考までに、TOP30 社一覧表を文末に示したため参照されたい。

優良プロバイダーに関する情報提供をする一方で、次に示すような注意すべきプロバイダーの確認事項についても注意喚起がなされている。

プロバイダー選定の際の 7 つの注意点

1. 品質管理がなされていない

第三者認証を取得していない低品質なクレジットを販売するプロバイダー

2. クレジットが生成されるプロジェクト情報が明示されていない

オフセットに使用するクレジットは調達済みなのか、未調達なのか明示されていない

3. 実施前プロジェクト (クレジット) の販売

植林等、販売時点ではまだプロジェクトが実施されていないクレジットの販売

4. 誇大広告

「ゼロインパクト」「世界中の余剰 CO2 を削減」といった事項を確約するプロバイダー

5. 不当利益行為

市場価格より大幅に高い価格を提示するプロバイダー。特に REC、CCX クレジットは、市場価格の 10 倍で販売しているプロバイダーがいる

6. 排出削減努力が明示されていない

オフセット実施前の自身の削減努力を適切に提示せず、場合によってはオフセットする事が排出削減計画の最も重要な対策といった間違えたメッセージを提示している

7. 科学的に証明されていないプロジェクト

IPCC が科学的妥当性に疑問を呈しているような、広く認められていない技術を用いたプロジェクトの実施・提供

出典 : The ENDS guide to Carbon Offsets 2008, p.24

ENDS レポートが選定したオフセット・プロバイダーTOP30

オフセット・プロバイダー(Offset Retailers)						
プロバイダー名	拠点	クレジット	認証	プロジェクトの選択	オフセットの対象	リンク先
Actione Carbone	フランス	VER	VALID	可	個人・中小企業	http://www.actioncarbone.org/
Atmosfair	ドイツ	CER	GS	可	個人・企業全般(航空機のオフセットみ)	http://www.atmosfair.de/
Carbon Aided	イギリス	CER,VER	GS,VCS	可	持続可能な開発を愛好する企業全般	http://www.carbonaided.com/
Carbon Clear	イギリス	CER,VER	VCS	可	個人・中小企業	http://www.carbon-clear.com/
CLIMACT	ベルギー	CER	—	可	個人・中小企業(オンライン上でのオフセット)	http://www.climact.com/
Climate Care	イギリス	CER、VER	GS,VGS,VCS,VER+	可	個人・企業(特に VER 購入希望者)	http://www.climatecare.org/
CO2Logic	ベルギー	CER(REのみ)	—	限定的	個人・小企業(特に品質の高い CER 希望者)	http://www.co2logic.com/
Myclimate	スイス	VER(GSのみ)	GS	可	個人・小企業(特に品質の高い VER 希望者)	http://www.myclimate.org/
Offset the Rest	ニュージーランド	CER(GSのみ)	GS/VALID	限定的	個人・小企業(特に品質の高い CER 希望者)	http://www.offsettherest.com/
Pure	イギリス	CER	GS/VALID	ウェブ販売は限定的	個人・企業	http://www.puretrust.org.uk/
The Carbon Neutral Company	イギリス	CER,VER	主要な認証はすべてカバー	150 件から選択可	個人	http://www.carbonneutral.com/
The Climate Neutral Group	オランダ	CER,VER	GS	可	欧州企業(CER と VER 混合ポートフォリオ希望者)	http://www.klimaatneutraal.nl/
Tricorona	スウェーデン	CER	GS	個人には限定的。大企業向けは豊富。	個人・企業(特に品質の高い CER 希望者)	http://www.tricoronagreen.com/
Zero GHG	カナダ	CER	—	6 件	個人	http://www.zeroges.com/

プロジェクト開発・販売企業、クレジット取引企業、ブローカー、コンサルタント、プロジェクト開発者

プロバイダー名	拠点	クレジット	認証	プロジェクトの選択	オフセットの対象	リンク先
3C Carbon	ドイツ	CER、VER	GS	10 件以上	中・大企業	http://www.3c-carbon.com/
Camco	イギリス	CER 別途 VER,ERU も販売	—	タイプ多数	大企業	http://www.camco-international.com/
Cantor CO2e	イギリス アメリカ	CER,ERU,EUETS,VER	—	可	中・大企業	http://www.cantorco2e.com/
Carbon Capital Markets	イギリス	CER(HFC 除く)	—	可	企業(品質高いクレジット希望者)	http://www.carboncapitalmarkets.com/
Climate Partner	ドイツ	CER、VER	VALID	可	中・大企業	http://www.climatepartner.com/
EcoInvest Carbon	アメリカ	CER	—	可	大企業	http://www.ecoinvestcarbon.com/
EcoSecurities	アイルランド	CER	—	350 件	大企業(1 万トン以上)	http://www.ecosecurities.com/
Evolution Markets	アメリカ	VER	企業の要望に応じて取得	限定的	大企業	http://new.evomarkets.com/
MGM International	世界各国	CER,ERU,	VALID	可	中・大企業	http://www.mgminter.com/
OneCarbon	オランダ	CER,VER	GS	10 種程度	中・大企業	http://www.onecarbon.com/
REEEP	オーストリア	クライアントの要望に応じてプロジェクトを開発	—	—	大企業(特定のプロジェクト開発希望者)	http://www.reeep.org/
Sindicatum Barbon Capital	イギリス	CER,ERU,VER	企業が選択	可(大規模)	大企業	http://www.carbon-capital.com/
South Pole Carbon	スイス	CER,VER	GS	可	大企業(GS 希望者)	http://www.southpolecarbon.com/
South North	南アフリカ	CER(RE)	GS	限定的	南アフリカでの CDM 事業実施を希望する大企業	http://www.southsouthnorth.org/
Tradition Financial Services	イギリス、アメリカ、中国	CER,ERU、VER	企業が選択	可	大企業	http://www.tfsbrokers.com/
Vertis Environmental Finance	ハンガリー	ERU のみ	VALID	可	大企業(欧州での JI 希望者)	http://www.vertisfinance.com/